



市民が学び 教え 新たな出会い

2025 8月 講座 (第 204回)

市民教授
紹介



しょうけい館（戦傷病者史料館）は東京九段下にあり、戦傷病者とそのご家族等が戦中・戦後に体験したさまざまな労苦についての証言・歴史的資料などを収集、保存、展示しています。後の世代の人々にその労苦を知る機会を提供することを目的に平成18年3月に設置された国立の施設です。

「戦争の記憶を語る」

戦後80年が経過し、戦争体験を語ることができる人が少なくなってきました。しょうけい館では、次世代の語り部が戦傷病者の体験をもとに当時の社会状況等を織り交ぜながら戦中・戦後の労苦についてお話しします。

本講座では、語り部による講話に加え、しょうけい館が所蔵する映像を視聴します。戦争の悲惨さを知り、平和について皆さんと一緒に考えます。

プログラム

- ・しょうけい館のご紹介
- ・次世代の語り部による講話
「支え合って生きる～感謝する思い～」
戦中・戦後の過酷な時代を支え合いながら、乗り越えてきた三組の戦傷病者の夫婦を紹介します。
- ・しょうけい館所蔵の映像視聴
- ・質疑

日 時

8月16日（土）午前10時～12時

会 場

瑞沼市民センター 直接会場へお越し下さい。

受講料

無 料 但し初回のみ登録料500円。
(学生証発行致します。80歳以上の方は免除)

問い合わせ

NPO法人みさと生涯学習ネットワーク

電話 090-8568-6953 水野

三郷市教育委員会生涯学習課

電話 048-930-7759 (直) 菊地

協働事業

<http://msn-misato.net/>

※パソコン [みさと生涯学習ネットワーク](http://msn-misato.net/) ➡ 検索。

